

報告2 知的障がい特別支援学校に係る仕様検討状況について

1 趣 旨

知的障がい特別支援学校給食等の改善に関しては、保護者等との情報交換等のうち「(仮称)第1給食センター」整備計画検討委員会にて検討することとしていたが、このほど、基本的な方向性についての情報交換が終了したため、その内容を審議するもの。

なお、情報交換のあり方については、特別支援学校PTA連合会理事会に諮り、会議設定形式で行うこととなった。

2 情報交換会議の概要

(1) 情報交換会議の設置

◆ 名 称：知的障がい特別支援学校給食等情報交換会

◆ メンバー構成

- ・ 知的障がい特別支援学校PTA連合会代表 2名×5校 = 10名
 - ・ 学校関係者 (知的障がい特別支援学校校長会代表1名 + 特別支援学校PTA連合会事務局長1名) 2名
 - ・ 教育委員会事務局 1課長 + 5係長 = 6名
- (※ 委員名簿：別紙のとおり) 合 計 18名

○事務局：健康教育課

(2) 情報交換の期間

平成22年12月～平成23年度末 (※必要があれば継続する)

(3) 情報交換の方法

非公開会議・情報の相互交換等

3 情報交換の経緯

(1) 第1回会議：平成22年12月3日 AM

- 情報交換主要項目の確認及び意見交換等

(2) 第2回会議：平成22年12月13日 AM

- 次の内容を中心とした意見交換等
 - ・ 移行期の新旧センターにおける献立提供等のあり方
 - ・ アレルギー対応のあり方

(3) 第3回会議：平成23年1月21日 AM

- 第2回情報交換項目に関する意見集約等

4 情報交換結果の概要

(1) 独自献立、物資規格、刻み加工改善・トロミ対応のあり方

→ 中学校給食を基準献立に検討

※ 咀嚼・嚥下等が困難な子どもに対応するため、必要に応じて食材や献立・調理方法等を工夫

(2) 専用調理ラインのあり方

→ 第1センター稼働に併せた5校一斉の暫定配送実施を検討

(3) アレルギー個別対応の必要性

→ 個別対応は実施不能

◎ 対応アレルゲンに小麦を追加することの再検討の提案がなされた

(4) 食器・食具、訓練用食器等の提供方法・管理のあり方

→ スプーン及びフォークを毎日提供

※ 必要に応じて訓練用食器を提供 (基本的に現行どおり)

(5) 栄養相談・栄養指導実施の場合のあり方

→ 肥満、痩身傾向等に応じた相談・指導等の検討

知的障がい特別支援学校給食等情報交換会名簿

区 分	役 職 等 (※氏名：敬称略)	人数
特別支援学校 P T A 連 合 会 代 表 代 表	<ul style="list-style-type: none"> ・ 福岡中央特別支援単 P (中尾万里子) ・ " (中村恵美子) ・ 若久特別支援単 P (中原千代子) ・ " (鷲頭美保) ・ 屋形原特別支援単 P (小石景子) ・ " (松崎真由美) ・ 生の松原特別支援単 P (仮屋ゆかり) ・ " (長島千栄美) ・ 東福岡特別支援単 P (鳥越法子) ・ " (木原千鶴香) 	10
学校関係者	<ul style="list-style-type: none"> ・ 校長会代表 生の松原特別支援学校長 (梅林秀巳) ・ 特 P 連事務局長 屋形原特別支援学校長 (高田浩美) 	2
教育委員会事務局	<ul style="list-style-type: none"> 健康教育課長・給食センター所長 (野忠雄) 給食センター再整備等担当係長 (峯大治) 衛生管理等担当係長 (稲吉かおり) 栄養指導等担当係長 (三好恵美子) 主任指導主事 (阿利英治) 給食センター副所長 (阿部圭子) 	6
合 計		18
【事務局】	健康教育課 給食センター再整備担当 (大木良一)	1